

地域情報誌

2024年2月
(No54)



〈編集・発行〉生きがいのある須金をつくる会

消防出初式 1月5日（金）周南総合スポーツセンター

新春恒例の出初式が行われ、消防本部や消防団など約630人が参加。須金地区からも消防団須金分団が参加しました。昨年までは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止や縮小開催でしたが、今年は4年ぶりの通常開催になりました。

式典では長年勤続された団員に山口県消防協会会長表彰や市長表彰が行われました。

30年勤続 部長 内山浩昭

班長 山田鈴昭 / 班長 廣實博道

35年勤続 副分団長 福田勝正 / 部長 内山義豊

40年勤続 部長 廣實文博

優良消防団員 班長 森木昭雄

精勤消防団員 班長 山本誠治 (敬称略)

長年にわたるご功績に対しまして、心よりお喜び申し上げますとともに、日頃からの多大なるご尽力に深く感謝申し上げます。



地域参観日&書き初め大会 1月11日(木) 須磨小学校

今回の地域参観日は、挨拶の大切さをテーマに学校運営協議会の委員の方々にも参加いただき学びました。



地域参観日の後は、参加者みんなで、新年恒例の書き初めを行いました。今年の抱負や好きな文字、辰の絵を書く人も・・・

多様な作品が出来上がりました🖋️



老人クラブ料理教室 12月7日(木) 須金市民センター

みんなで食材を持ち寄って、それぞれの得意料理を作りました。



猪ステーキ、猪汁、押寿司、白和え

北部拠点施設等の検討会議 1月11日(木) 須々万市民センター

(仮称) 徳山北部拠点施設及び認定こども園の整備に向けた検討会議が各地区代表者の出席のもと開催され、須金地区からはコミ会長と副会長が出席。これまでの各地区からの要望や須々万地区の利用団体等から出された意見をもとに作成された基本設計案が示され、施設の大まかな仕様が決まりました。

須々万支所・市民センター 平屋建て / 認定こども園 2階建て
交流スペース、学習図書コーナー、路線バス停、待合コーナー
多目的室、調理室、各種会議室、北部包括支援センター 等

今後の予定としては、令和6年度から建物の詳細な実施設計、敷地の造成、一部の建築工事などを行い、施設は令和8年度中の供用開始を目指しているとのことでした。



能登半島地震被害に対する義援金について

このたびの能登半島地震により亡くなられた方々のご冥福を心からお祈りしますとともに、被害を受けられた皆様にお見舞い申し上げます。

生きがいのある須金をつくる会では、被災された方々への支援にお役に立てるよう須金地区の各団体に義援金のご協力をお願いしたところ、多くのご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

ご寄付いただいた団体

生きがいのある須金をつくる会

須金地区社会福祉協議会

須金ぶどう梨生産組合

消防団須金分団

須金地区自治会連合会

須金地区老人クラブ連合会

須金和紙振興協議会

ひまわり会

須金地区の皆様方からお寄せいただきました義援金は、日本赤十字社に「能登半島地震災害義援金」として寄付させていただきます。
被災地の一日も早い復興と、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

地域計画(農業振興)説明会の開催について

農業者の高齢化や後継者不足が進む中、地域農業を維持していくためには、新たな担い手の確保や農業生産の効率化・省力化などを計画的・集中的に進めて行くことが重要になります。

こうした中、国は農業や農地を次の世代に確実に引き継いでいくための新たな取組みとして、地域ごとに10年後の農業や農地のありたい姿を明らかにした「地域計画」を策定することを法律で義務付けました。

このため、須金地区におきましても、この「地域計画」を策定するため、地域の農業・農地の将来についての話し合いを行います。

つきましては、まず「地域計画」について理解を深めていただくため、市農林課と農業委員会主催の説明会が開催されます。



農地所有者や、農地の耕作を考えている方は是非ご参加ください。

日時 2月1日(木) 19時~20時30分 須金市民センター

〈 これからの主な行事予定 〉

- 1月28日(日) 和紙楮の皮剥ぎ 9時30分~和紙センター
- 2月1日(木) 地域計画(農業振興)説明会
- 2月9日(金) バレンタインデーお菓子作り
- 2月11日(日) クリーン大作戦 9時~和紙センター集合
- 2月28日(水) 社協食堂
- 3月10日(日) 消防団放水訓練
- 4月5日(金) 地区歓送迎会(予定)

